

えいせい

都庁職衛生局支部ニュース 409号

2007年7月25日 都庁内線63-210

電話 03-3349-1501

発行責任者 支部長 小野塚洋行

「再雇用制度の基本的考え方 (制度廃止)」の撤回を!

都労連 怒りをこめて! 現業・高齢者雇用の要求書を提出

都労連は7月20日午前11時20分から小委員会交渉を行い、「現業賃金・給与制度に関する改善要求書」並びに「高齢者雇用制度の一層の充実を求める要求書」を都当局に提出しました。

現業賃金要求 この間の労使合同の現場調査と現場からの職場討議を基に練り上げたものである事を強調するとともに、行政職(一)表の水準横引きと「職能」に基づく任用給与制度を求め、単組を通じた退職不補充方針の撤回と計画的採用の再開を求めました

再雇用制度の見直しに係わる基本的な考え方 に対し、職場から怒りが巻き起こっているとし、マンパワー不足の認識から、再雇用制度の廃止を導き出すのは短絡的であると指摘しました。その上で、怒りを込めて例年より前倒して要求書を提出するとし、当局の「基本的考え方」の撤回を強く求めました。

「再雇用制度」について当局は、「基本的考え方」に基づけば、「13日再雇用の場合、雇用期間の打ち切りがある」ことや、「希望者全員雇用を前提にしていない」等と主張しました。

都労連は、「現業賃金」について、当局が国や総務省の介入を受け入れることは使用者責任を放棄するものであると厳しく指摘しました。「再雇用制度見直し」についても、継続雇用が5年間を下回るという判断や、希望者全員雇用が前提ではないとしたことは看過できない重大な判断であり、使用者責任を放棄するものとして容認できないと表明しました。

新潟県中越沖地震

救援カンパ

にご協力をお願いします。

7月16日発生した新潟中越沖地震の被災者の皆さんへの救援カンパに取り組みます。

カンパ袋を職場に回しますので、是非ご協力をお願いします。

集まりましたカンパは、全労連、自治労連新潟県事務所、新潟災対連を通じて現地・被災者の救援・復興に使われるよう送付します。

取り組み期間 8月31日まで



安倍政治 を切る!

エグゼンプション制度

自己責任化される過労死

安倍内閣は、一定の労働者を労働基準法の労働時間ルールから外し、残業代を払わずに何時間でも働かせることができるホワイトカラー・エグゼンプション制度の導入を参院選後に狙っています。米国の制度を参考にしたもので、日米財界が早期の導入を要求しています。

この制度の最大の問題は長時間労働を労働者の「自己責任」にしてしまうこと。導入されれば過労で病気になっても使用者の管理責任は問われずすみずみ。「仕事と生活の調和」を図るためといいますが、働き盛りの4人に1人が過労死ラインで働いている深刻な過重労働の現状を悪化させ、過労死を助長しかねません。

政府は高めの年収要件を設けて導入しようとしていますが、日本経団連は「年収400万円以上」を主張。いったん導入を許せば、対象範囲が次々に広げられるのは明白です。

参院選ではこんな「過労死促進法案」への駄目だしの一票が求められてます。

やったわ!

「医師・看護師増員署名」が参院本会議で全会一致採択

医師・看護師など医療従事者の大幅な増員などを求める請願署名が、7月5日、参議院本会議において全会一致で採択されました。署名は自治労連、日本医労連、全大教の3労組が2006年春から共同してとりくんできたもので、今年5月には100万筆を突破していました。「増員署名」国会請願の採択にあたり、3労組共同で発表した声明は以下のとおりです。



医師・看護師など「増員署名」国会請願の採択にあたって（要旨）

2007年7月5日
日本医労連・全大教・自治労連

本日、7月5日、参議院本会議で「安全・安心の医療と看護の実現を求める増員署名」の請願が全会一致で採択されました。採択された請願事項は、①医師・看護師など医療従事者を大幅に増員すること、②看護職員の配置基準を、夜間は患者10人に対して1人以上、日勤時は患者4人に対して1人以上とするなど、抜本的に改善すること、③夜勤日数を月8日以内に規制するなど、「看護職員確保法」等を改正することです。

私たちは、「看護職員の労働実態調査」、「医師の労働実態調査」などで、医療現場の労働実態を明らかにし、医師・看護師不足の解決と安全・安心の医療の実現を求めて運動を進めてきました。06年春から実施した「増員署名」は100万筆を突破し、653自治体で決議・意見書が採択され、国会議員102人の賛同を得ることができました。06年10月27日に開催した「医師・看護師ふやせ! 10・27中央集会」や2月23日の「医師・看護師をふやせ、地域医療をまもれ、緊急シンポジウム」などを大きく成功させ社会問題にしてきました。

「増員署名」には、街頭での宣伝・署名行動、病院玄関前での患者さんへの訴え、団体要請等に多くの組合員が参加し国民の支持を広げてきました。この間の国会議員要請行動にはのべ700名が参加し、すべての国会議員に要請を行ってきました。こうした運動の結果、本日の参議院本会議での請願採択になりました。

私たちは、この到達点をふまえ、診療報酬改善や看護師確保法の改正など、予算措置と法律の整備などを求めてさらに運動を強めます。そして、「医師・看護師をふやせ、地域医療をまもれ」の国民的要求の実現に向けて全力をあげる決意です。

10月採用までなんて待てない!

2支部看護対策委員会が要請行動

7月10日、病院経営本部に対し、衛生局支部・病院支部合同で「看護職場の現員確保及び運営に関する要請書」を提出し要請行動を実施しました。

6月末の退職により全ての都立病院で実質欠員が生じています。しかし、9月の採用はありません。10月の三桁の採用に全力を尽くすこととあわせ、以下の要求をしました。

- 1、欠員を補充すること。
- 2、欠員補充のパート予算を確保すること。
- 3、各事業所に対し、院内研修・発表会および各種委員会を縮小するように文書にて指導すること。
- 4、欠員が補充されない期間は患者数やベッド稼働率、入院期間短縮を考慮した病院運営とすること。
- 5、今年度の採用の経験を生かし、来年度採用選考500名以上の採用を実現すること。

運動の歴史を知れば明日の運動が見えてくるよ! きっと。

衛生局支部・病院支部

看護学習会

魅力ある看護職へ

「看護運動の歴史を

振り返る」



講師：日本医労連委員長
田中千恵子さん

8月18日(土) 13:00~16:30

新宿NSビル3階308号

やったわ!

「医師・看護師増員署名」が参院本会議で全会一致採択

医師・看護師など医療従事者の大幅な増員などを求める請願署名が、7月5日、参議院本会議において全会一致で採択されました。署名は自治労連、日本医労連、全大教の3労組が2006年春から共同してとりくんできたもので、今年5月には100万筆を突破していました。「増員署名」国会請願の採択にあたり、3労組共同で発表した声明は以下のとおりです。



医師・看護師など「増員署名」国会請願の採択にあたって（要旨）

2007年7月5日

日本医労連・全大教・自治労連

本日、7月5日、参議院本会議で「安全・安心の医療と看護の実現を求める増員署名」の請願が全会一致で採択されました。採択された請願事項は、①医師・看護師など医療従事者を大幅に増員すること、②看護職員の配置基準を、夜間は患者10人に対して1人以上、日勤時は患者4人に対して1人以上とするなど、抜本的に改善すること、③夜勤日数を月8日以内に規制するなど、「看護職員確保法」等を改正することです。

私たちは、「看護職員の労働実態調査」、「医師の労働実態調査」などで、医療現場の労働実態を明らかにし、医師・看護師不足の解決と安全・安心の医療の実現を求めて運動を進めてきました。06年春から実施した「増員署名」は100万筆を突破し、653自治体で決議・意見書が採択され、国会議員102人の賛同を得ることができました。06年10月27日に開催した「医師・看護師ふやせ！10・27中央集会」や2月23日の「医師・看護師をふやせ、地域医療をまもれ、緊急シンポジウム」などを大きく成功させ社会問題にしてきました。

「増員署名」には、街頭での宣伝・署名行動、病院玄関前での患者さんへの訴え、団体要請等に多くの組合員が参加し国民の支持を広げてきました。この間の国会議員要請行動にはのべ700名が参加し、すべての国会議員に要請を行って来ました。こうした運動の結果、本日の参議院本会議での請願採択になりました。

私たちは、この到達点をふまえ、診療報酬改善や看護師確保法の改正など、予算措置と法律の整備などを求めてさらに運動を強めます。そして、「医師・看護師をふやせ、地域医療をまもれ」の国民的要求の実現に向けて全力をあげる決意です。

7月11日福祉保健局完全一斉定時退庁日結果!

3回目の実施となった7月11日の完全一斉退庁日の残業者数は医療政策部1名、保健政策部1名、生活福祉部2名、障害者施策推進部1名、健康安全室9名、計14名でした。

18時30分前には22階中央の電気がきえました。

職場からは、定時退庁日が「唯一の楽しみですから」との声も聞かれました。他の定時退庁日にも、局としての完全定時退庁日に準じた対応が必要です。

仕事量も人員も変わらない中での取り組みは、厳しい面がありますが、体調管理のためにも月に一度は計画的に定時に帰りましょう。くれぐれもサービス残業にならないよう、必要な場合は事前申請しましょう。

次回は
8/15(水)



えいせい 本庁版

07年7月25日発行

都区職員生協

沖縄マンゴー

予約していない方もどうぞ。

1玉 500g 1500円

7月31日(火) 昼休み

支部室(27階南)で販売



お詫び

1玉 250g 880円でご案内しましたが、都合により変更いたしました。ご了承ください。

COOP 生協のガソリンカード

ENEOSガソリンカード

入会金・年会費ともに無料

★2007年7月20日現在の価格★

レギュラー
130.2円(税抜124円)

ハイオク
145.95円(税抜139円)

※価格は市況に応じて変更されますので、生協までお問い合わせください。生協ホームページでご確認ください。

http://www.tokushokinseikyuu.or.jp/ (コーサーズ・バスカードとともにCOOPと入力してください)

※このガソリンカードは生協でしか使用できません。※本会費、カードが失われたり盗まれたりした場合は、お早目に生協までご連絡ください。※利用のしすぎは利用限度を超えての請求となります。※このカードは生協のサービスです。生協のサービスは、生協のサービスです。

東京都職員生活協同組合 電話 103-5365-6666 FAX 103-5365-6667 〒112-0025 東京都港区赤坂2-33-10 東京労働会館1F